

主要事業一覧

(令和2年度2月補正予算案(臨時会提出分))

〈健康福祉部関係〉

(単位:千円)

事業名	金額	説明
(一部新規) 重点医療機関受入体制確保	2,276,295	<p>①新型コロナウイルス感染症患者を受け入れる病床を新たに65床確保するため、必要となる空床確保料を補助。 ・空床確保料: HCU 211,000円 一般病床 71,000円 など</p> <p>②確保病床の選択肢を広げるため、重点医療機関のうち療養病床(回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟に限る)における空床確保料を引き上げ。 ・空床確保料: 16,000円→50,000円</p>
保健予防課		
ありがとう!!ぐんまメディカルスタッフ応援金(MSO)の拡充	195,000	<p>○新たに割り当てられた確保病床に対して、患者受入に伴い生じた減収分などを補助。緊急的に病床を確保する必要があるため、1床あたりの補助上限額を現在の100万円から300万円へ引き上げ。</p> <p>・対象経費: 患者受入に伴い生じた減収額 受入のため緊急で必要となった施設整備費</p> <p>・補助対象: R3.2.1以降に新たに割り当てられた確保病床</p> <p>・補助額: 1床あたり300万円(上限)</p>
保健予防課		
(新規) 医療従事者派遣に係る派遣元支援	88,500	<p>○人員不足で稼働できない病床を新型コロナウイルス感染症患者の受入病床として活用するため、病床の逼迫が続く間、追加病床等の運営に必要な医療従事者を派遣した医療機関に対し支援金を給付。</p> <p>・補助対象: 病床運営のために、医療従事者を他院へ派遣した医療機関</p> <p>・補助額: 医療従事者1名派遣につき3万円/日</p>
保健予防課		
(新規) 回復者の転院受入補助	70,800	<p>○病床の逼迫が続く間、病床稼働率を下げるため、新型コロナウイルス感染症から回復した後もリハビリ等で入院が必要な患者の転院を支援し、回復者を一般病床で受け入れる医療機関に対し補助。</p> <p>・補助対象: 国の示す退院基準は満たすが、基礎疾患の悪化などにより引き続き入院が必要な患者を受け入れる医療機関</p> <p>・補助額: 受け入れる患者1名につき2万円/日(最大10日間)</p>
保健予防課		
(新規) 陽性患者発生病院での患者の入院管理継続支援	60,000	<p>○病床の逼迫が続く間、病床稼働率を下げるため、自院で発生した陽性患者を引き続き確保病床以外の病床で入院管理する医療機関に対し補助。</p> <p>・補助対象: 自院の患者が新型コロナウイルスに感染した場合に、保健所長の勧告を受けて引き続き入院管理した医療機関</p> <p>・補助額: 患者1名あたり10万円/日(最大12日間)</p>
保健予防課		
(新規) 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保	24,899	<p>○県民が円滑にワクチン接種できるように、国や市町村、医療機関等と連携し、準備を進める。</p> <p><県の取組内容></p> <p>・副反応等の相談に対応する専門的相談窓口の設置</p> <p>・SNSを活用したワクチン接種予約システムの構築</p> <p>・市町村等との調整 など</p>
薬務課		

〈産業経済部関係〉

(単位:千円)

事業名	金額	説明
感染症対策営業時間短縮要請協力金	6,014,400	<p>○新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、営業時間短縮要請を継続するにあたり、協力した飲食店等へ協力金を支給。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間：令和3年2月9日(火)～22日(月) ・要請時間：午後8時から午前5時まで ・対象地域：前橋市、高崎市、桐生市、伊勢崎市、太田市、館林市、みどり市、大泉町、邑楽町 ・要請業種：接待を伴う飲食店、カラオケ店、酒類を提供する飲食店 ・支給額：1店舗あたり56万円(1日あたり4万円)
産業政策課		
(新規) (仮称)飲食関連事業者等 事業継続支援金	1,991,800	<p>○飲食店等の時短営業で直接的に大きく影響を受けた事業者へ事業継続支援金を支給。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給対象：食材酒類等の卸売・小売、おしぼりリース、運転代行業など ・支給要件：今年1月または2月の売上が前年同月と比べて一定割合減少していること ・支給金額：個人 20万円以内／事業者 法人 40万円以内／事業者
産業政策課		